



～想いを乗せて～

第 99 回 日本学生選手権水泳競技大会〔競泳競技〕

監督者会議資料

参加校へのご案内

- ・ 2023 年 8 月 30 日（水）15 時より、東京アクアティクスセンター内プレスルームにて開催します。
（オンライン会議を併用します）
- ・ 必要に応じて、事前に各自で本資料を印刷してください（会場での紙媒体の配布は、行いません）。

オンライン参加方法

- ・ 下記 URL より参加してください（通信料は、参加者負担となりますのでご了承ください）。
14 時 45 分より入室いただけます。
- ・ 会議に参加される際は、参加者名を「登録団体番号+学校名」として、待機してください。
管理者にて学校名の確認ができましたら、ログインを「承認」いたします。
- ・ 原則、1 校 1 アカウントでのログインにご協力ください。
- ・ カメラは常時 OFF としてください。

また、質疑応答の時間帯に指名された場合を除いて、マイクも OFF としてください。

監督者会議 URL

<https://us02web.zoom.us/j/5533318005?pwd=VlVmREtYenVpMUZuVDgwZmwxZzBTUT09>

（QRコードもご利用いただけます）

- ・ ミーティング ID: 553 331 8005
- ・ パスコード: 410716



1 競技について

- (1) 本競技会は、2023 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選は 10 レーン、B 決勝・決勝は 8 レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) 女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形は予選と決勝を行う。それ以外の種目は予選と B 決勝・決勝を行う。
- (4) 決勝は、予選の結果、上位 8 名(チーム)が出場できる。ただし、棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) B 決勝は、予選の結果、決勝進出者 8 名(チーム)を除く、上位 8 名(チーム)が出場できる。なお、棄権者または決勝へ繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (6) B 決勝・決勝の進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。スイムオフの対象者(またはチーム責任者)は、当該競技終了後直ちにリゾリユーションデスクへ集まること。
- (7) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は、決勝種目は 2 名、B 決勝種目は 3 名とする。ただし、リレー種目については 2 チームとする。抽選はリゾリユーションデスクで実施する。当該競技終了後 15 分経過しても集まらない場合は代理抽選とする。
- (8) 招集は競技開始 10 分前から行う。補欠の選手・チームも同様とする。本人確認のため、招集所にも A D カードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当該競技当日の 9 : 40 までにリゾリユーションデスクに届け出ること。当日、所属する学校の参加者全員が来場できない場合は、それが判明した時点で下記メールアドレスへ連絡し、その指示に従うこと。

【連絡先】：intercollege-entry@swim-g.net

時間内に届け出をしなかった場合は、棄権料 3,000 円を徴収する。また、無断で棄権した場合は、さらに罰金 3,000 円を徴収する。B 決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に棄権料 3,000 円を添えてリゾリユーションデスクに届け出ること。棄権届け出後、上訴審判の裁定により棄権が受理された場合は、繰り上げ選手の決定を行う。

- (10) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレーの第 1 泳者～第 3 泳者は自分のレーンから退水すること。決勝 1 位の選手は、自分のレーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること
- (11) 女子 800m 自由形・男子 1500m 自由形の周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (12) 公式計時 S E I K O による計時バックアップは、ビデオ計時装置を使用する。
- (13) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、B 決勝は各レーンで紹介、決勝は入場ゲート前で紹介を行う。決勝に出場する選手は、氏名、学校名の通告を受けてから入場すること。
- (14) リレーオーダー(B 決勝の補欠チーム含む)は下記の時間までにリゾリユーションデスクに提出すること。締切時間までにリレーオーダーの提出が無かった場合は棄権として取り扱う(補欠チームの場合は権利放棄として取り扱う)。

	予選競技	決勝競技
9 月 1 日 (金)	9 : 40	14 : 30
9 月 2 日 (土)	9 : 40	14 : 30
9 月 3 日 (日)	9 : 40	14 : 45

- (15) 本競技会は、上訴審判団を設置する。
- (16) 本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用されるので、常に A D カードを携帯すること。

2 表彰について

- (1) 1 位から 3 位にメダルを授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (2) 選手権獲得校には優勝杯を授与し、表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
- (3) 賞状の引き渡しは、1 階東側出入口の選手受付で行う。
- (4) A D カードによる記録証の発行は、1 階東側出入口の選手受付で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始から予選終了後 1 時間、決勝競技開始から決勝終了後 30 分

3 全体スケジュール

月 日	日程	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月30日(水)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00～18:00				18:15
8月31日(木)	1日目	8:00	10:15	14:45	15:30	17:20	18:20
9月1日(金)	2日目	8:00	10:00	13:30	15:00	18:10	19:10
9月2日(土)	3日目	8:00	10:00	13:30	15:00	17:35	18:35
9月3日(日)	4日目	8:00	10:00	13:45	15:00	17:35	18:35

8月30日(水) 選手受付・ADカード配付(10:30～)

8月31日(木) 開会式(10:00～)

9月3日(日) 閉会式(決勝競技終了後直ちに行う)

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 練習は、開会式または競技開始15分前までとする。
- ③ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝競技出場者のみとする。
- ④ 練習時のメインプールのレーン指定は次の通りとする。
 - 0レーン : ダッシュレーン(ターン側からの一方通行とする)
 - 1レーン : ペースレーン(クロールスイムでのみ使用可)
 - 2～8レーン: フリーレーン(周回レーン)
 - 9レーン : ダッシュレーン(スタート側からの一方通行とする)
- ⑤ パドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑥ 電子ホイッスルを使用することができる。
- ⑦ 公式スタート練習は行わない。

(2) サブプール

- ① 水深は3m、水温は27.5℃に設定する。
- ② 4レーンは、ダッシュレーンとする(バックストロークレッグを設置する)。
- ③ 8レーンは、ペースレーンとする(クロールスイムのみでの使用可)。
- ④ 電子ホイッスルを使用することができる。
- ⑤ パドル・コード類の使用を認める。安全面に十分留意すること。コード類の使用については、9レーンでのみ許可する。

(3) ダイビングプール

- ① 終日使用できない。ただし、表彰待機者の使用は許可することがある。

5 水泳場の使用について

(1) 本大会はADカードによる入場制限を行う。

- ① ADカードまたは入場券を持っている者以外は入館できない。
- ② 応援ADカードでは、1階への立ち入りはできない。
- ③ 入場券だけでは、ADカードが必要なエリアへの立ち入りはできない。

(2) 選手席・選手控え場所・応援席は、公式練習日から使用できる。

(3) 場所取り入場は、行わない。

- ① 選手控え場所は、事前に指定した範囲に限る(別紙会場図参照)。指定された場所以外は場所取り禁止とする。
- ② シード校は、予め指定されたスタンド席および1階控え場所を使用できる。
- ③ 団体出場校は、支部単位に割り当てられたスタンド席・4階控え場所およびサブプールのプールサイドを使用できる(割振りは各支部の大学間で調整すること)。
- ④ 個人出場校は、指定されたスタンド席および3階のエントランススペースを使用できる。
- ⑤ サブプールのプールサイドに、出場校区分によらず練習中の一時的な荷物置場およびストレッチドライランドを行う場所として使用できるフリースペースを設ける(場所取りは行わないこと)。

- ⑥ 荷物を置いて帰る場合は、使用しているスタンド席あるいは控え場所に学校ごとにまとめて置いておくこと。なお、置き荷物による場所取りは行わないこと。また、盗難について主催者は責任を負わない。
 - ⑦ マッサージベッドは、事前に申請した台数に限り持ち込みできる。シード校は1階、団体・個人出場校は2階の指定場所（マッサージエリア）に設置すること。
 - ⑧ プールサイドの決勝応援エリアは、決勝競技中のみ利用できる。B決勝・決勝競技出場者の所属校で譲り合って利用すること。なお、応援ADカードでは利用できない。
 - ⑨ プールサイド等、床材がタイルスペースでのメディシンボールの使用や、手すり等へのチューブの巻き付け等、施設の破損等が起きるような使用はしないこと。
- (4) 入退館については、次のとおりとする。
- ① 選手・管理者・付添・トレーナーADカードを持つ者の入退館は、1階出入口（東西とも）とする。ただし、ADカードを受領していない者は、1階東側出入口から入館し、選手受付で受け取ること。
 - ② 応援ADカードを持つ者の入退館は、2階西側出入口とし、8：15より開始する。
 - ③ 入場券での入退館は、2階西側出入口とし、9：00より開始する。
- (5) 有料販売席は、次のとおりとする。
- 【応援席（チームエリア）】
- ① シード校割り当て座席および事前申込で購入した座席については、入場券を発行しない。別紙「座席配置図」を確認の上、各校にて指定された場所を使用すること。座席は1日ごとに場所が変更となる学校もあるので、注意すること。
 - ② 応援席の残席について、先着順にて当日券（1日通し1,000円）を販売する。販売は、1階東側出入口の選手受付とし、全日程分を8月30日（木）12時より開始する。なお、この席は、ADカードを持っていない者は利用できない。
- 【一般席】
- ① 一般席は全て入場券が発券されるため、入場券記載の座席番号に着席すること（指定席）。事前申込で購入した学校については入場券を郵送しているので確認しておくこと。
 - ② 一般席の残席について、先着順にて当日券（1日通し2,900円）を販売する。販売は、2階西側券売所とし、各日、入場当日分の入場券を毎日9時より開始する。
- (6) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げておくこと。また、入退館の際は、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。紛失した場合は、有償（4,000円）にて再発行を受けること。ADカードの管理は厳重に行うこと。
- (7) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (8) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (9) 更衣室は更衣のみの使用とし、室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵を紛失した場合は鍵交換費用の実費を館に支払う。
- (10) エアホーン等の鳴り物は持ち込んではいない。
- (11) 部旗・チームフラッグを掲出できる場所は、スタンドの手摺とし、部旗の大きさによっては掲出できる場所を限定する場合がある。掲出する際、テープ類は使用禁止とし、紐を使用して括りつけること。

6 注意事項、その他

- (1) 公共交通機関・タクシーの利用を周知徹底すること。
- 普通自動車またはマイクロバス（全長7m以内）は、東京アクアティクスセンター構内駐車場を使用できる（有料、事前申請）。道路上での乗降および路上駐車は絶対にしないこと。台数に限りがあるため、停められない場合の駐車場の確保は各学校で行うこと。
- 貸切送迎バスの乗降は、東京アクアティクスセンター構内駐車場を使用できる（有料、事前申請）。スペースの都合上、時間指定とし、乗降所での車両の「留め置き（駐停車）」はできない。
- (2) マネージャーミーティングを毎日9：00（受付8：45）より招集所にて行う。参加は1校1名とする。
- (3) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わず、ミックスゾーンを通り退場すること。ミックスゾーンには、競技を終えた競技者以外の立ち入りを禁ずる。
- ※個人種目に続いて、同日のリレー種目に出場する選手は、取材をリレー競技後に変更することを申告できる。

- (4) 決勝時・表彰時のビブスゼッケン着用義務を順守すること。
- (5) 大会期間中、ドクターが常駐する。
- (6) 盗難防止のための貴重品の保管については、各自の責任において管理すること。
- (7) サブプールの電光表示板をリザルトモニターとして使用する。
- (8) 競技に関する変更がある場合、リゾリューションデスク横の掲示板にて通知する。なお、競技結果およびスタートリストは(13)に記載の公式サイトで確認すること。
- (9) 会場各所にて、ドリンクサービスを受けることができる。
- (10) 会場内・アリーナ内では必ず、所属校のユニフォームを着用すること。高校名・スイミング名等の入った物の使用は固く禁ずる。
- (11) プログラムは、選手受付にて1部2,000円で販売する。また、決勝スタートリストは1日分200円で販売する。
- (12) TV放映・映像配信について(予定)
 - ① 全日程の予選競技を、YouTubeにてLIVE配信する。
 - ② 全日程の決勝競技は、CSテレ朝チャンネル2・ABEMA TVにて、生放送する。
 - 8月31日(木) 15:00~17:30 ※冒頭30分は予選の様態等
 - 9月1日(金) 15:00~18:25
 - 9月2日(土) 15:00~17:55
 - 9月3日(日) 15:00~17:45
 - ③ 9月3日(日) GET-SPORTSにてダイジェスト放送 ※一部地域を除く。
- (13) 競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。
 - ① SEIKO競泳リザルト速報ホームページ (<http://swim.seiko.co.jp/>)
 - ② (公財)日本水泳連盟公認サイト「Results of Japan Swimming」(<https://result.swim.or.jp/>)
 - ③ (公財)日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<https://sp.j-swim.jp/>)
 - ④ 学校対抗得点 速報サービス (<https://www.swim-g.net/intercollege/points/index.html>)
- (14) 会場への移動時や館内においても、熱中症には十分に留意し、こまめな水分補給を心がけること。

以上